

第1学年 国語科 シラバス

1 教科の目標

- (1)社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
 (2)筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを確かなものにするようにする。
 (3)言葉がもつ価値に気付くとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

2 評価の観点・規準・材料

評価の観点	評価項目（評価規準）	評価材料・評価場面
I 知識・技能	社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができる。 ○言葉の特徴や使い方に関すること ○情報の扱い方に関すること ○我が国の言語文化に関すること	○漢字テスト ○漢字・文法・語彙ノート課題 ○文法テスト ○各単元の課題 ○冬期休業中の課題 ○定期考査
II 思考・判断・表現	筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを確かなものにするようにすることができる。 ○話すこと・聞くこと ○書くこと ○読むこと	○各単元の課題 ○夏期休業中の課題 ○冬期休業中の課題 ○定期考査
III 主体的に学習に取り組む態度	言葉がもつ価値に気付くとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切に、思いや考えを伝え合おうとしている。	○まとめ・振り返り作文取組 ○漢字・文法・語彙ノート取組 ○各課題の取組 ○夏期休業中の課題取組 ○冬期休業中の課題取組

3 年間指導計画

学期	月	単元（教材）
一学期	4月	朝のリレー、野原は歌う、はじまりの風、読書を楽しむ、漢字・文法・語彙ノート等
	5月	ダイコンは大きな根？、ちょっと立ち止まって、一枚の写真をもとにスピーチをする、漢字・文法・語彙ノート等
	6月	発見したことをわかりやすく書く、比喩で広がる言葉の世界、詩の創作教室、漢字・文法・語彙ノート等
	7月	情報収集の達人になろう、著作権について知ろう、読書感想文を書こう、漢字・文法・語彙ノート等
二学期	9月	聞き上手になろう、大人になれなかった弟たちに……、星の花が降るころに、漢字・文法・語彙ノート等
	10月	「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ、資料を引用して報告する、漢字・文法・語彙ノート等
	11月	蓬萊の玉の枝——「竹取物語」から、故事成語を使って体験文を書こう、漢字・文法・語彙ノート等
	12月	漢字の筆使い、楷書に調和する仮名、点画の連続、書き初め、漢字・文法・語彙ノート等
三学期	1月	百人一首、大阿蘇、ピブリオバトル、少年の日の思い出、漢字・文法・語彙ノート等
	2月	話題や展開を捉えて話し合おう、体験を基に随筆を書く、漢字・文法・語彙ノート等
	3月	ぼくがここに、気持ちのこもった手紙を書こう、漢字・文法・語彙ノート等

4 学習のポイント

- A. B. C の基準
 - 知識・技能
 - 漢字、文法、書写等の活動において、目標の8割以上達成できている。
 - 漢字、文法、書写等の活動において、目標の5割以上達成できている。
 - 漢字、文法、書写等の活動において、目標の5割以上達成できていない。
 - 思考・判断・表現
 - 言語活動（読む・書く・話す・聞く）において、目標の8割以上達成できている。
 - 言語活動（読む・書く・話す・聞く）において、目標の5割以上達成できている。
 - 言語活動（読む・書く・話す・聞く）において、目標の5割以上達成できていない。
 - 主体的に学習に取り組む態度
 - 授業や各活動に粘り強く取り組み、自身で学びを調整することにおいて、8割以上達成できている。
 - 授業や各活動に粘り強く取り組み、自身で学びを調整することにおいて、5割以上達成できている。
 - 授業や各活動に粘り強く取り組み、自身で学びを調整することにおいて、5割以上達成できていない。
- 学習を進めていく上でのポイント
 - ①話している人の方を見て、耳と心で聴くこと。②授業で分からないことは質問すること。③提出物は必ず期日を守ること。